



わが国の経済・物価情勢と金融政策

— 大分県金融経済懇談会における挨拶 —

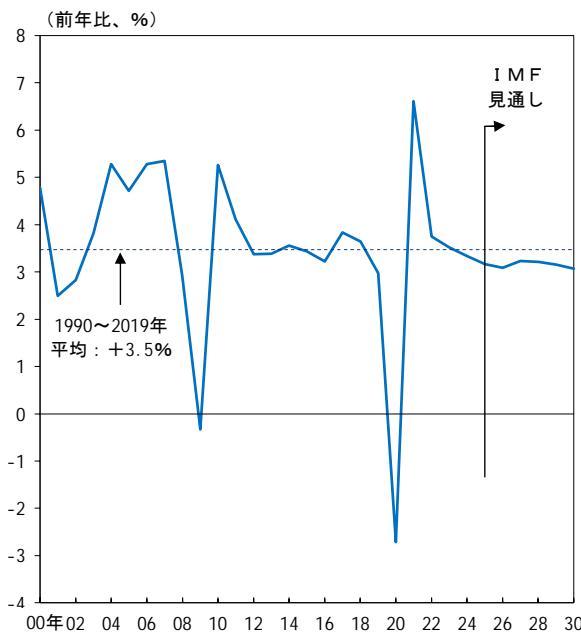
2025年11月27日

日本銀行 政策委員会審議委員
野口 旭

図表 1

世界経済見通し（IMF）

世界経済成長率



主要国・地域の経済成長率

	2024年	2025年[見通し]				2026年 [見通し]
		2025/1月 時点	2025/4月 時点	2025/7月 時点	2025/10月 時点	
世界全体	3.3	3.3	2.8	3.0	3.2	3.1
先進国	1.8	1.9	1.4	1.5	1.6	1.6
米国	2.8	2.7	1.8	1.9	2.0	2.1
ユーロ圏	0.9	1.0	0.8	1.0	1.2	1.1
英国	1.1	1.6	1.1	1.2	1.3	1.3
日本	0.1	1.1	0.6	0.7	1.1	0.6
新興国・途上国	4.3	4.2	3.7	4.1	4.2	4.0
中国	5.0	4.6	4.0	4.8	4.8	4.2
インド	6.5	6.5	6.2	6.4	6.6	6.2
ASEAN-5	4.6	4.6	4.0	4.1	4.2	4.1

(注)2025年10月見通し。

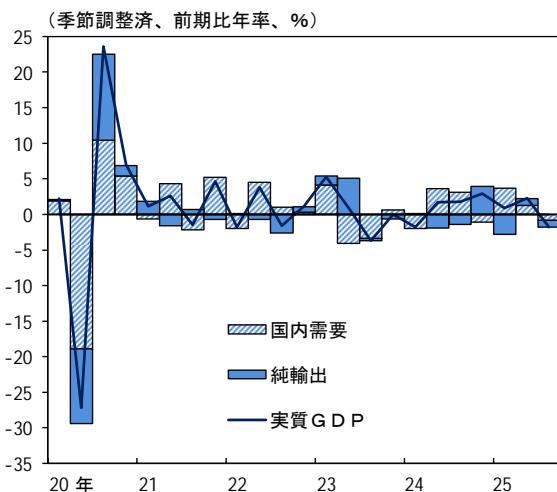
(資料)IMF

図表 2

実質 G D P

前期比年率

前期比

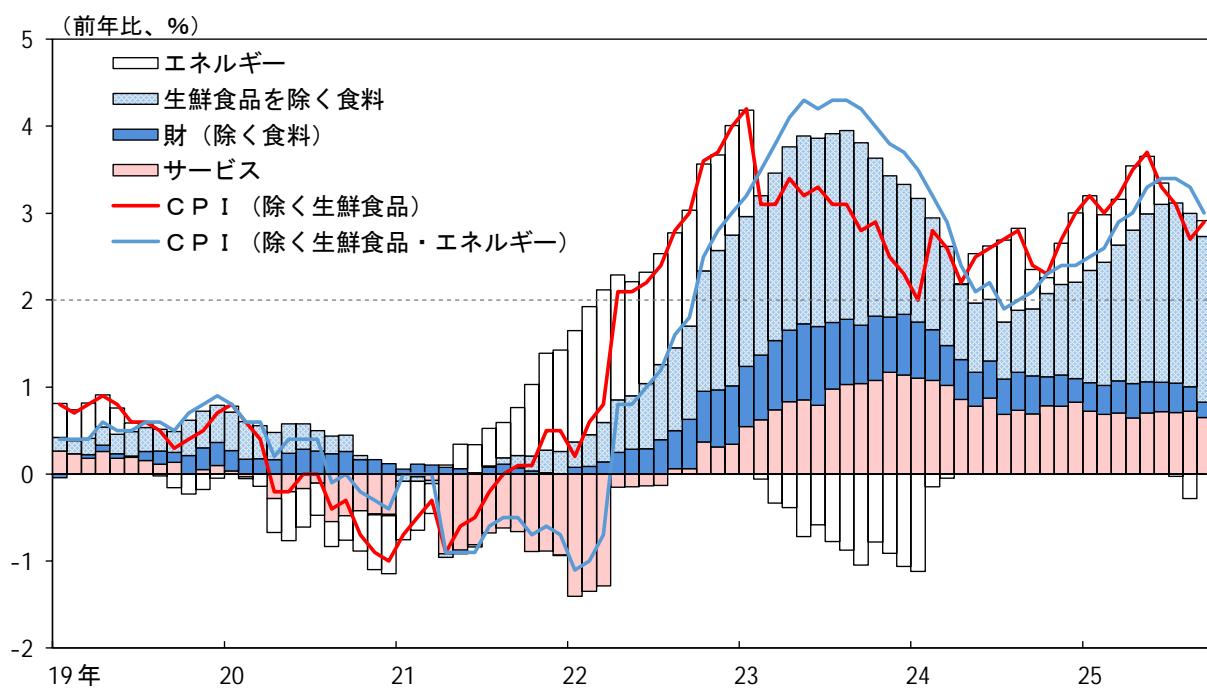


	2024年				2025年		
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期
国内総生産（G D P）	-0.5	0.4	0.4	0.7	0.2	0.6	-0.4
国内需要	-0.5	0.9	0.8	-0.3	0.9	0.3	-0.2
民間需要	-0.7	0.7	1.1	-0.3	1.3	0.5	-0.4
民間最終消費支出	-0.7	0.7	0.8	0.0	0.3	0.4	0.1
民間住宅	-3.2	1.5	0.8	-0.1	1.3	0.3	-9.4
民間企業設備	-1.2	1.4	-0.0	0.6	0.9	0.8	1.0
公的需要	0.0	1.3	-0.1	-0.0	-0.1	-0.1	0.5
財貨・サービスの輸出	-4.1	0.7	2.0	2.0	-0.4	2.3	-1.2
財貨・サービスの輸入	-3.9	2.7	3.3	-2.2	2.5	1.3	-0.1

(資料)内閣府

図表 3

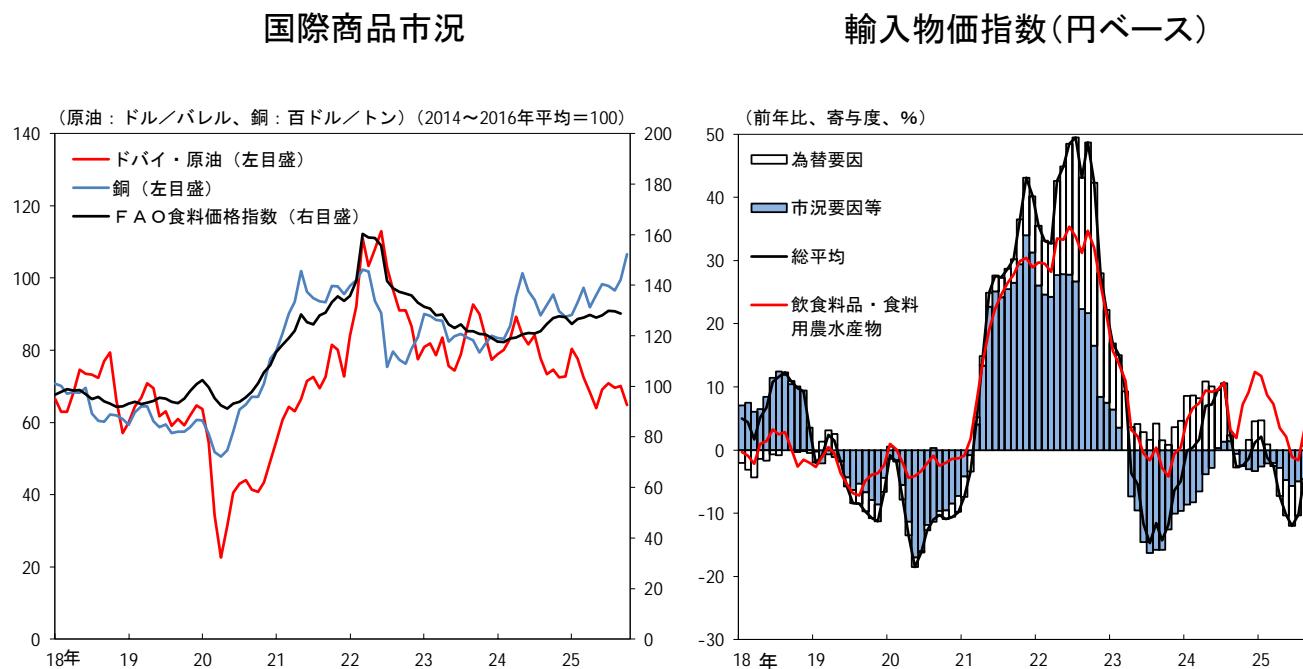
消費者物価（C P I）



(資料) 総務省

図表 4

商品市況・輸入物価

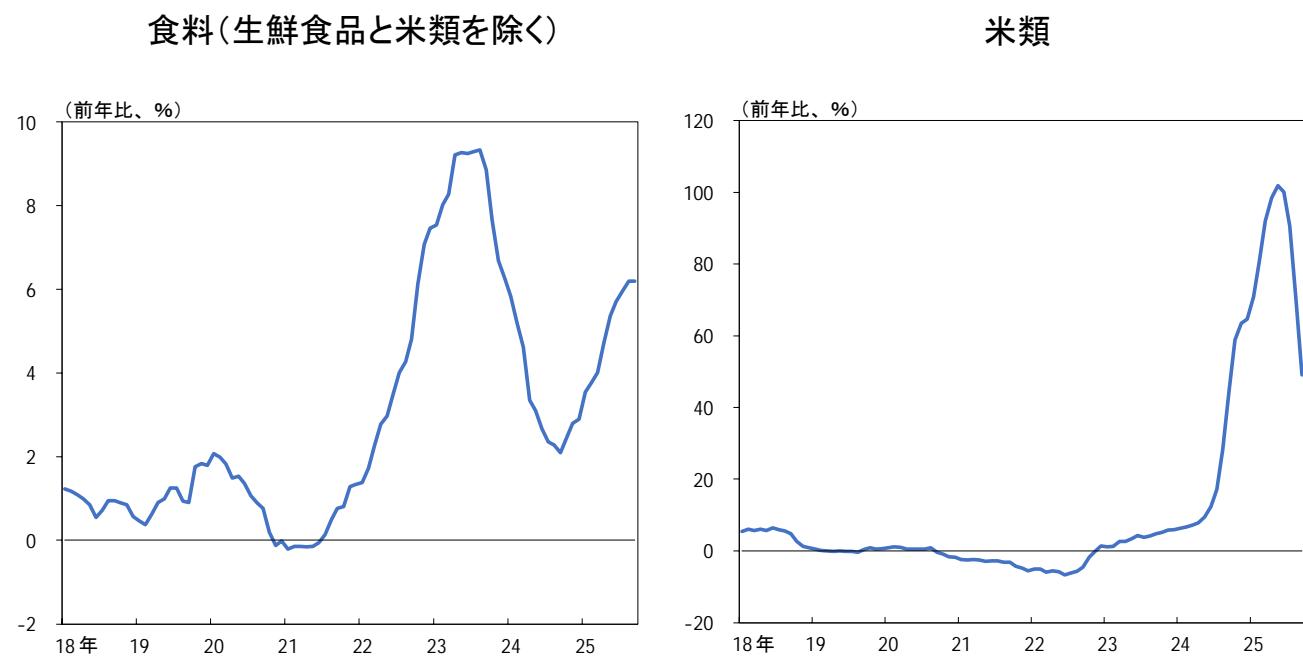


(注)ドバイ・原油、銅は月中平均。飲食料品・食料用農水産物は、たばこを除く。

(資料)日本経済新聞社、Bloomberg、FAO、日本銀行

図表 5

CPI



(資料)総務省

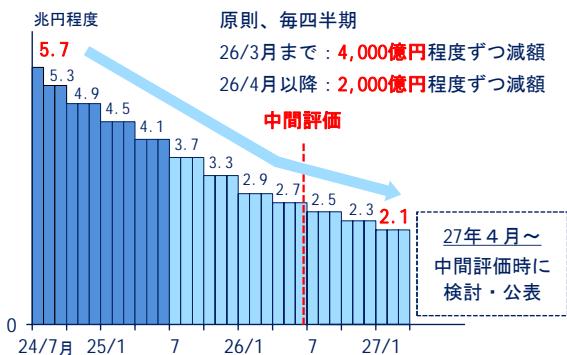
図表 6

長期国債買入れの減額計画（2025年6月金融政策決定会合）

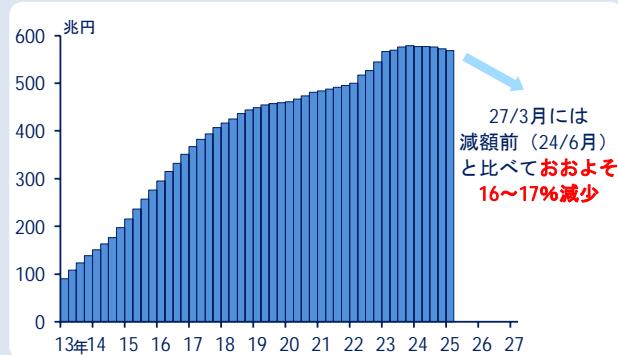
- ①長期金利：金融市場において形成されることが基本
- ②国債買入れ：国債市場の安定に配慮するための柔軟性を確保しつつ、予見可能な形での減額が適切
 - 2026年3月まで：原則、毎四半期4,000億円程度ずつ減額（従来の減額計画を維持）
 - 2026年4月～2027年3月まで：原則、毎四半期2,000億円程度ずつ減額
 - 国債市場の安定に配慮した形で市場機能の改善を進めていくよう、段階的に減額していく

＜予見可能な形での減額＞

月間の買入れ予定額



日本銀行の保有国債残高



＜柔軟性の確保＞

- ①来年6月の金融政策決定会合で中間評価を実施
- ②長期金利が急激に上昇する場合には、機動的に、買入れ額の増額等を実施
- ③必要な場合には、金融政策決定会合において、減額計画を見直す

図表 7

政策委員の大勢見通し（2025年10月時点）

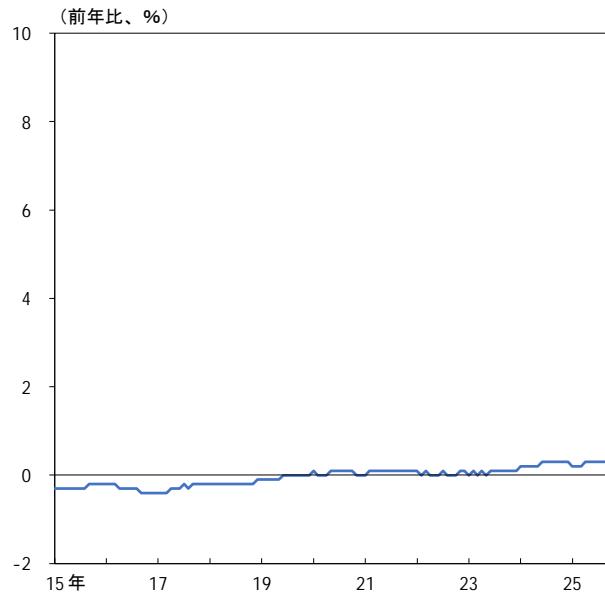
——対前年度比、%。なお、< >内は政策委員見通しの中央値。

	実質GDP	消費者物価指数 (除く生鮮食品)	(参考) 消費者物価指数 (除く生鮮食品・エネルギー)
2025 年度	+0.6～+0.8 <+0.7>	+2.7～+2.9 <+2.7>	+2.8～+3.0 <+2.8>
7月時点の見通し	+0.5～+0.7 <+0.6>	+2.7～+2.8 <+2.7>	+2.8～+3.0 <+2.8>
2026 年度	+0.6～+0.8 <+0.7>	+1.6～+2.0 <+1.8>	+1.8～+2.2 <+2.0>
7月時点の見通し	+0.7～+0.9 <+0.7>	+1.6～+2.0 <+1.8>	+1.7～+2.1 <+1.9>
2027 年度	+0.7～+1.1 <+1.0>	+1.8～+2.0 <+2.0>	+2.0～+2.2 <+2.0>
7月時点の見通し	+0.9～+1.0 <+1.0>	+1.8～+2.0 <+2.0>	+2.0～+2.1 <+2.0>

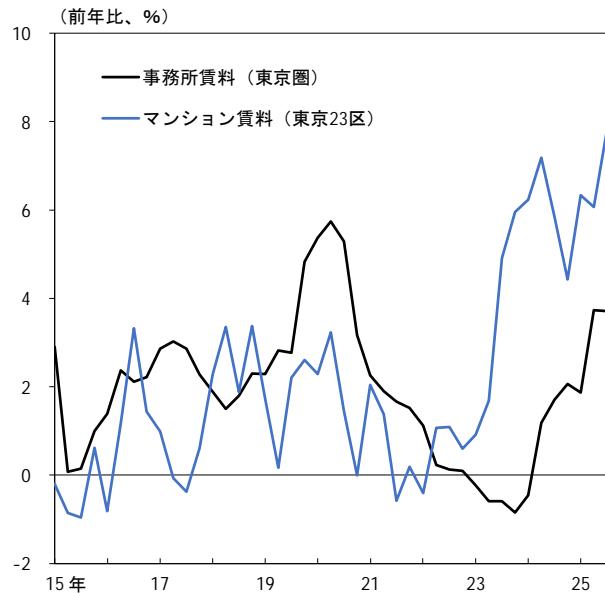
図表 8

家賃

CPIにおける家賃(全国)



賃料(東京)

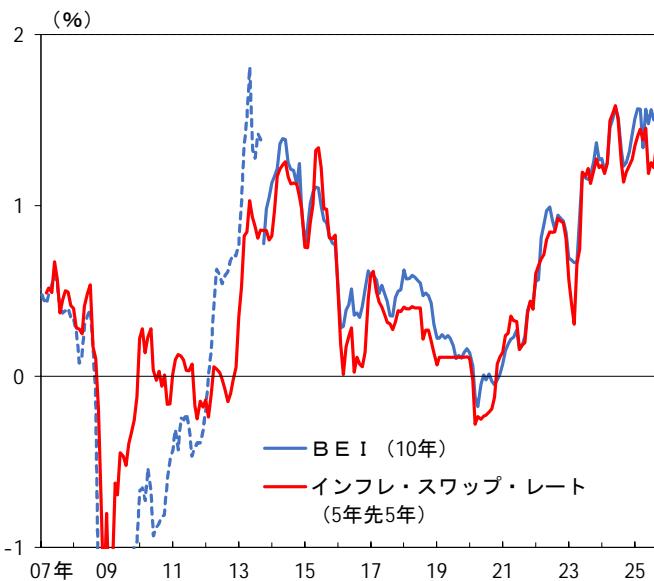
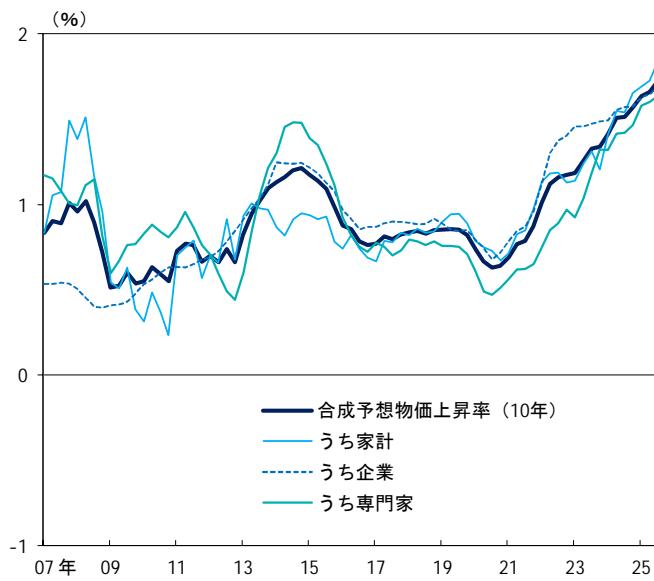


(注)事務所賃料は企業向けサービス価格指数、マンション賃料は平均成約賃料をもとに作成。

(資料)総務省、東日本不動産流通機構、日本銀行

図表 9

インフレ期待

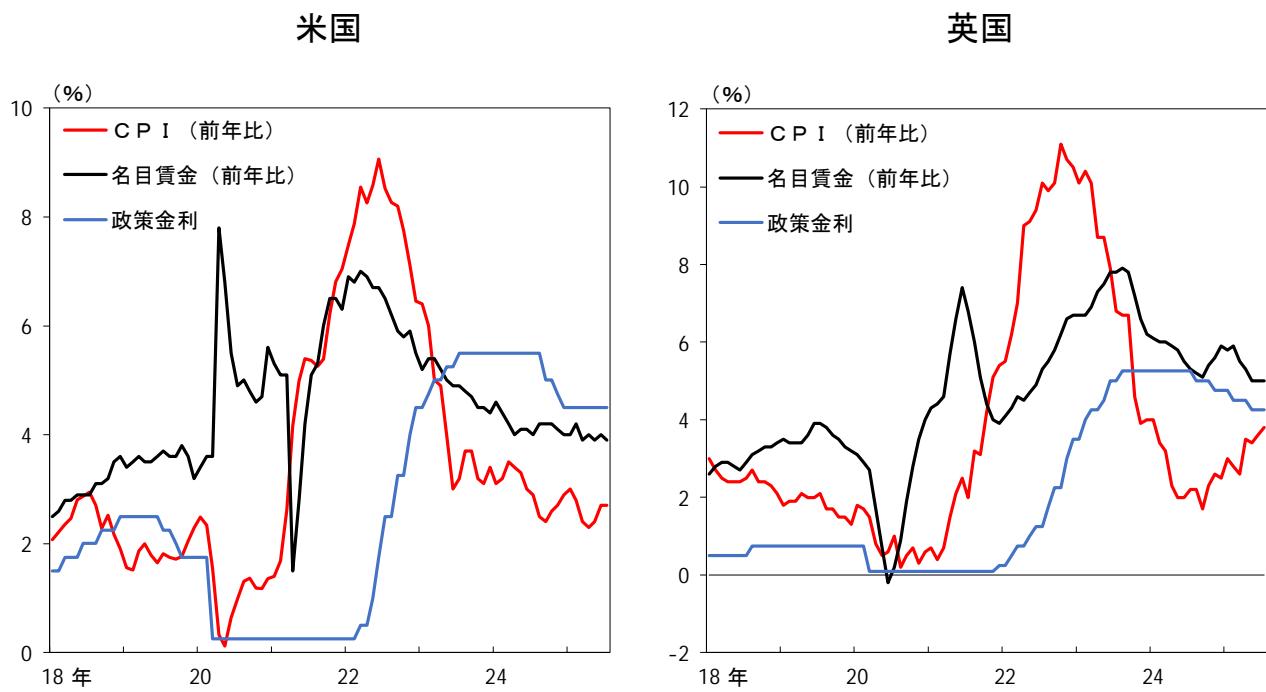
市場で示された
予想物価上昇率日銀が推計した
予想物価上昇率(主体別)

(注)BEI (Break-Even Inflation rate) は、固定利付国債利回り-物価連動国債利回り。点線は旧物価連動国債をベースにした値。

(資料)Bloomberg、Consensus Economics「コンセンサス・フォーキャスト」、QUICK「QUICK月次調査<債券>」、日本銀行

図表10

米英における物価、名目賃金、政策金利



(注)米国の名目賃金は時間当たり賃金。英国の名目賃金は週当たり賃金(除く賞与)。

(資料)BLS、BOE、FRB、OECD、ONS